

a. 名前 b. 職業(所属) c. IIDとの関わり



いま気づいたんですが、IIDってアルファベット、ロケットとか弾丸みたいですねー。ますます勢いになって、飛躍していきましょ!

a. 会田友朗 b. r.a.u.m.主宰 c. 入居者204号室



1周年おめでとうございます。IIDに工房を新設して、映像・デザイン・ファッション...とあらゆる分野の方々と身近に接することができ、「新しさ」と「創造性」にいつも刺激を受けます。私たちがセットも「デザインされた作品としてのパン作り」を追求していきたいと思ひます。

a. あくつゆみ b. ルセット・ブーランジェリー c. 入居者102号室



IIDにやってくる、たくさんのごもたち。見て、触れて、感じて。楽しい記憶に彩られた、素敵な人生が送れますように。

a. 有坂壘 b. Kino Iglu c. こどもえいがかん主催



この一年間で、ビジネスや人脈等、具体的な成果はたくさんあったはず。しかし、皆がこのコミュニティ内で無意識に体験している様々な要素の中にこそ、より大きく力強いポテンシャルを期待することが出来る。私はこのIIDの立ち上げに関わった全ての人達に深く感謝し、今同居している全ての人達に家族のような妙な感情を持ってしまっている。この私としたことが...

a. アリタマサフミ b. テキスタイルデザイナー c. 入居者111号室



人が肩の力を抜いて集う場所、自転車とか、歩きとか、ゆっくりしたペースで来て、楽しむ。コミュニケーションってこういうことを言うんだなーと思う。子供達が沢山来てくれるのがいい。エネルギーだから。

a. 在本彌生 b. フォトグラファー c. IIDギャラリーにて展覧会を開かせて頂きました



「自分史」を振り返る...。そんなフラッシュバックを見事に演出したIID。学校は勉強に勤しむ場所であると共に、人との交わりを学習する場所である。そう思っただけで幼少時代。「自由」というキーワードは感じなかった。時代は変わったんだよ。様々な発想の自由が許される、いや、実は許されていたんだよ、昔からね。その頃は気づかなかつたんだよ。現在と未来、このふたつを考えた上でも気づく「ヒント」を与えてくれる場として「入学」したい。

a. 市川恵一朗 b. エージェント<phil> 代表 c. ワークショップ、ギャラリー等でお世話になっております。入居されてる方々にもお世話になっております。



忙しさに淘汰されそうなの時、窓から外を眺めます。普通のオフィスから覗く、無機質な風景とは違う。季節を感じながら1年経ちました。早いなー。

a. 井上亜希子 b. マネージャー (THE DIRECTORS GUILD) c. 入居者303号室



裏門脇の杏の樹。落ちていた実を集めてジャムにしてみたら旨かったです。来年は是非枇杷を...

a. 大塚充朗 b. ブックデザイナー c. 入居者106号室



訪れた誰もが何かを始めたいくなるこの場所の魅力と可能性を、本当の意味では理解していなかったと、1年たった今つくづく思います。我々の仕事は触媒のようなもの、この場で新しい科学反応が起こるよう、2年目のIIDで何が出来るか考えていきたいと思ひます。

a. 川淵恵理子 b. IID事務局 c. IID 113号室



1年たって、だいぶ活気が出てきて良いと思う。IID大好きです。これから素晴らしい家具を世に出していきたいと思ひます。

a. 木下悟 b. 株式会社イデー WORKSHOP c. 入居者117号室



人が自己や他者と向き合える。そんな空間をつくってゆけたらと思ひます。

a. 工藤俊明 b. point one laboratory c. 入居者106号室



周囲の環境を常に自分に合わせる物は発達してきた。しかし、考え方や生き方を変える物は少なくなった。魅力的な物を手にした時、誰もが幸せを感じ、欲しいというエネルギーが沸き、意欲が湧く。我々が接触する人と自然と人間の創造物。この第3の要素を生み出す喜びも人を変える。生きていく力。官民間関係なく、今必要なのはこの価値を学ぶ場ではないか。

a. 工藤郁淳 b. 世田谷区産業振興部 c. IIDが区民に愛される施設となる為のお手伝い



中学校の頃は毎日が新しく、一年生と三年生では15センチ以上背の高さが違った。そのとき好きだったことは今も変わらず好きだし、運動場の匂いや草いさけ、教室の気配は全て覚えている。年を取るとあつという間に一年が過ぎてしまひ、昨日も今日も同じ様な生活に成りがちだ。しかし池尻で仕事をするようになったら考え、学び、仕事をすると言うベースが見えつつある。それにこれからスクーリングパッドも始まり、毎日が中学生時代の感動の共有と思ひてきた。池尻インスチチュートオブデザインはこれから本格的に動き始めるだろう。

a. 黒崎輝明 b. 流石創造集団株式会社 c. 入居者118b号室



子どもの笑い声が聞こえたり、夏の風が吹き抜けたり、とれたてのトマトをもらったり、パンの焼けるにおいがしたり。IIDは五感で感じられる、不思議な職場。

a. くるだひろこ b. ルセット・Webデザイナー c. 入居者102号室



「学校」や「教育」ということ自体のリ・デザインが今、とっても大切だと思う。その素晴らしい実験場IIDを僕も応援してゆきます。

a. 後藤繁雄 b. 編集者/クリエイティブディレクター/京都造形芸術大学ASP学科長 c. IID galleryで写真家・在本彌生の「アノスアイレス」展をプロデュース



「Made in IID」がどんどん発信されていくのを楽しみにしています。

a. 後藤寿和 b. gift スペース+サウンドデザイナー c. 池田史子 b. gift クリエイティブディレクター c. 立ち上がりの頃に時々プレストに参加。現在は時々コンテンツ企画のお手伝い。



あつというまでした。こうありがたいという自分にはまだまだだのよう。もっとIIDならではの環境を生かし、幅を広げていきたいものです。

a. 小林泉 b. パワーアーキテクツ(建築事務所) c. 入居者204号室



校舎の中で日々の仕事を行っている、すべての仕事勉強のように思えます。独立した人の緩いコミュニティの中で様々な人が独自に働く姿は色々な教養を示唆しています。IIDは学びの時間を与えてくれます。

a. コバヤシコウイチ b. プロダクトデザイナー c. 入居者205a号室



「面白い」という言葉の語源は、「目の前の視界」(=面)が「開けて明るくなる」(=白)ということだそうです。そういう意味で、IIDはとっても「面白い場」だと思いますよ。

a. 子安大輔 b. スクーリング・パッド株式会社取締役社長 c. 入居者306号室



都市部の廃校利用の新しいトライアルとして、IIDは次代のモデルケースになったと思ひます。様々な参加型のワークショップや展覧会をとおして、さらに面白いことが起きるといいですね。ここを拠点に、他の街にはない、いい感じのコミュニティが発展することを切に願ひます。近所に住んでいるので、協力は惜しみませんよ!

a. 佐野郷子 (Do The Monkey) b. エディター/ライター c. 雑誌「リンカラン」でIIDを取材。



IIDに入居して建築という職能をリアルかつ真剣に考えた一年でした。素敵なクリエイター達やいろんな方々とも出会えて、活動の中も広がり、刺激にもなっています。次の1年は建築で食っていくための大事な年。学校だけになんか進路指導うけてる中坊みたい。

a. 島崎衛 b. 地域建築家集団ヒポボタマス c. 入居者205d号室



IIDは、まさに創造と匠の「集積地」です。ある創造は、別の創造がきっかけになって生まれることが多いと聞きます。同じ思いや志、創造性や技術をもった人間が集まると、きっととんでもなく面白いことが起きるはずだし、IIDでは既にそうした「化学反応」が始まっていると思ひます。IIDが日本の、いえ世界への創造発信拠点になる事を願っています。

a. ショーンK b. 経営コンサルタント/J-WAVEナビゲーター



創業時には、本当に多くの皆様にお世話になりました。世界に類を見ないこの新しい試みが、年を重ねるごとに成熟し、新しい風を吹き込んでいくのを楽しみにしております。2年目は思いっきり加速して、いろいろな方面に「テイクオフ」して欲しいです。

a. 鈴木雅晴 b. イデアールプロジェクト株式会社 c. IID創業担当



いくつになっても、自分探しはやめられない!! 私にとって、IIDの自由な空気はたまらなく心地いいです。

a. 関根敦子 b. 国内外コンサート企画コーディネーター c. 2005年4~7月の音楽企画をIIDで。



立ち上げ当初から参加して一年間余、早かつたなあと振り返ります。私にとっての学校は、知りたい好奇心と知る楽しさが出合う場所。たくさんの人にとってIIDがそういう場であつてほしいと思ひます。そして関わり合うことでプラスαの発想・つながり・世界が生まれていく give and gift なコミュニケーションを今後もIIDで体感していきたい。

a. 高野貴子 b. ものづくり編集者 c. IIDフリベ+WEB編集、各種プログラムのディレクションなど。



IID 1周年おめでとう! IIDの皆さんの地域に溶け込む姿勢が大きく人々の「心」を動かしました。これからは、世田谷の観光の拠点としても大きく育たねばなりません。ものづくり→人づくり→心づくりの気持ちを原点にして、地域の方々とつながりを大切に育み、「池尻」の地名を全国に、いや世界に発信して参りましょ。

a. 高橋英嗣 b. 池尻団地自治会会長



衣食住の全てにこだわりを持ちたくなり、知りたくなり、作ってみたいなる。そんな刺激のある所。これから、手織りを身近に感じて楽しんでもらえる機会を作っていきたいと思ひます。老若男女、様々な人達が刺激し合える面白い場所に、ますます発展してほしいです。

a. 高山けい子 b. 機織作家



もう1年か...というのが実感です。他の教室の様子を見てよく分かつたのは、われわれの日常である設計作業というものが、外から見るといかに地味かということでした。2年目からは、より楽しげに、おしゃべりに過ごしてみたいと思ひます。

a. 竹内申一 b. 建築家 c. 入居者204号室

"お誕生日おめでとうIID!"

The 1st Anniver

Special Thanks (IID Birthday Cake) : Teruko Hanawa (Go Slow Cafe)



いま、IIDで考えていることはありませんが、どこかで自分もやってみたくと思っています。IIDはもっと地域にとけ込めるともっといいと思います。

a. 竹内昌義 b. 建築家 c. 立ち上げのときに少しかわりました。



学校の時間割がぜんぶ工場の時間だったらいいのに、と思ってた。そんな学校が新世紀になって登場するなんて、遅すぎ!一周年おめでとうございます。パノラマ展のつぎまたやりたいです。

a. タナカカツキ b. マンガ家 c. 「イエス☆パノラマ」展開催2005/8



「働く」ということと「交流」ということ。僕は、家が横須賀、オフィスが池尻、勤務している大学が取手ととても遠い上、プロジェクトが日本の南に位置し、さらに遠くへ移動しています。21世紀の「働く」は移動が少なくなると考えていましたが、逆かもしれません。また「交流」ということで、ここでは色々な方々がいるものの僕はまだ多数の方とお会いできていません。どうすればいいか、これは自分の課題です。

a. 田中皇彦 b. r.a.u.m. 主宰 c. 入居者204号室



来年からIID発のデザインをいっぱい商品化していき、グローバルNo.1のデザインカンパニーにします。

a. たなかようすけ b. SANYO DESIGN Labo. マネージャー c. 入居者201a号室



1周年おめでとうございます。「ものづくり学校の隣の小学校」という地の利を生かし、手さぐりながらも、教育活動やPTA活動など少しずつ交流の輪を広げてきました。これからもユニークで、楽しく、ためになる交流をしていきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。

a. 坪田光代 b. 世田谷区池尻小学校 副校長 c. ものづくり学校のおとなりさん



アイ・アイ・ディーをエイ・エイ・オーのかけ声にのせて言うのがハマりますよね。これから朝礼の時に校長先生がやってみてはどうですか? アイ・アイ・ディー!! 拳を高く天に向けて、声高らかに!! 今日一日頑張ろう。あわせて校歌を作ってみたくんですけど採用してもらえませんか? 「せたがやの もりに こだませよ あいあい」作曲はB'Zのギターの人にお願いしてみようと思っています。あ、くれぐれもキーが高くないようにこと言っておかないと。

a. 遠山敦 b. 鳥類研究家(イラストレーター) c. 池中卓球部



この1年、IIDでは沢山笑って、沢山転びました。Workshopを通じて沢山の人に会えて、本当に楽しく働かせてもらっています。入居者のみなさんも面白い方たちばかりなので、ついIID内をフラフラしてしまい、会社から発信機を埋め込まれそうです。

a. 中西恵美 b. みづゑ教室 c. 入居者208号室



これからの時代こういうことですよ! 緑、校庭、廊下、ギャラリー、カフェ、出会い、発見、驚き、新鮮、創造、音楽、映像、食、建築、プロダクト、インテリア……

みんな集まれ!!

a. 中村憐二 b. 株式会社カゲン代表取締役社長 c. 入居者306号室



「食材の寺小屋」日本の良い食材を次の世代に伝えていきたいとの思いで勉強会やイベントを行っています。食材はつくるもの、その点ではIIDの趣旨と共通する部分があると私どもは信じています。これからも勉強会を続けていきます。どうぞご参加ください。

a. 中村靖彦 b. 食材の寺小屋 c. 入居者207号室



「Think GAIA !!」

a. 似鳥剛 b. SANYO DESIGN Labo. 主任 c. 入居者201a号室



この1年で様々な事が起こりました。それでも空に太陽は昇って沈み、夜空に月は輝く。おなかがいいたら、おいしいものを食べよう。IIDからみえる夕陽のように、変わらずに毎日を大切に。

a. eatrip LABO. 野村友里 b. eatrip 主宰、フードディレクター c. 入居者206号室



1年間、ホントウに、アツという間でした。きのうここへ入って来たと思ったら今日、次の年の今日でした。明日、つまり来年の今日、更にIIDがもりあがりまくってるよう、がーんばーりまーす。

a. 芳賀薫 b. CMディレクター (THE DIRECTORS GUILD) c. 入居者303号室



オープンして1年経ち、これから面白くなりそうな予感がしてます。

a. 畠山泰英 b. クマプロダクション/サービスグラントTOKYO、編集者 c. 入居者302a号室



最初は上手く2人でお店を続けられるか不安でしたが、みなさんのおかげで何とかここまでやってこれました。これからも「ワカめし」よろしくです!!

a. 花輪映子 b. GO SLOW ゆっくりとカフェ c. 入居者107号室



その時の企画書を見ると、驚くほどそのまま実現してる。ただ、「運動場を畑に」ってのがまだですね、さすがに。せひ、やって欲しい(笑)!

a. 馬場正尊 b. 建築家/Open A c. 最初の企画書を書いて、黒崎さんたちと世田谷区に提案に行きました。もう、2年以上前のことです。



夏に「niji-zou展」をIID Galleryで開催しました。このギャラリーは、子供から大人まで、毎日沢山の人が気軽に訪れます。一般の方達からの良い反応が貰えたり、また、IID入居者のクリエイター達の生の声が聞けたりしました。この開かれた感じは、他では真似のできないすごいところだと思います。展覧会をやってみてはじめてこの学校の良さがわかりました。今後、この学校がもっともっと開かれた場になればいいと思います。

a. 林修三 b. リラムデザイン c. 入居者201c号室



1年間、IID Galleryで開催される様々な企画に関わらせて頂きました。感じたことは、今まで本当にこういう場所がなかったという事。楽しくて、オープンで、クリエイティブ。ワイワイがやがや、いつも新しいことが生まれている感じ。ここに来れば何かが起こる、そんな予感に満ちあふれた場所。これからも気持ちいいサプライズ、期待しています。

a. 原田幸子 b. インディペンデント・キュレーター c. IIDギャラリーのキュレーション



試行錯誤の一年でした

a. 平田健 b. エディター・池尻編集室管理人 (ACTIVE CINE CLUB) c. 入居者308, 309号室



1周年おめでとうございます!開館前からスタッフさんのご苦勞を見ているので、心から喜んでます!毎回、来るたびに良くなっているのでもスタッフさんの力を感じます。学校という場所が、ワークショップをやっても、打ち合せをやっても皆の気持ちをほぐしてくれるのだなぁと感じます。IIDだからできる事がまだまだたくさんあると思うので、頑張ってください!

a. 福井利佐 b. 切り絵アーティスト c. ワークショップと個展などなど。



IIDはずっとガラス界の狭い世界にいた私には、他分野のクリエイターと出会うことの出来る場所です。これからも、色々なクリエイターとのコミュニケーションを通して、既成概念にとらわれないガラス素材を提案したいと思っています。

a. to a T 松居郁子 b. J-WAVE「大和証券Make It 21」創業支援Project c. 入居者106号室



はじめたものははじめから気合いを入れて、最後までやり抜こう!!

a. MAYA MAXX b. 画家 c. みづゑ教室でワークショップ



みんなが楽しくものを作り、向き合い、つながっていているところが、素敵。大人になって、ここに来てやっと学校の良さに気づき、純粋な気持ちになれた。私も、ワークショップ含め、みんなと関わってより多くのものをここで生みだし発信して、広げていきたい。

a. 森本千絵 b. アートディレクター c. 世田谷在住(近所)、ディレクターズギルドが仲間、GIONGO GITAIGO J'ISHOをはじめ今後一緒にワークショップを企画中



この一年、実験的にこの204建築でシェアオフィスを始めました、個人のスペースをできる限りコンパクトにし、共有できるものを増やすというコンセプトは今のところうまくいっているような感じです。これから2年目に移行するに当たってはもう少し周辺環境を良くしながら楽しく働く、そして外部に対してもう少し働きかけていく、ということでしょうか。

a. 柳澤潤・柳澤思真・中山智仁/コンテンツポラリーズ b. 建築家 c. 入居者204号室



新しいスタンダードデザインをつくっていきます。

a. 山内真紀 b. SANYO DESIGN Labo. ひら社員 c. 入居者201a号室



1周年おめでとう!! オープン前に入居者会議に参加。その際、司会のK洲さんから、「この中で唯一スーツを着て変な格好の人がいますが、それは世田谷区の・・・」と紹介された。価値観の転倒かと感じた。先日スクーリングパッド開校式を傍聴。青年達も皆スーツ姿。今年は「流石にやる気があるな。」と感じました。うーん成長したな。今後も頑張れIID。

a. 山崎廣孝 b. 世田谷区産業振興部工業・雇用促進課長



デザインすることは楽しいこと。そんな当たり前のことを改めて気付かせてくれるIID。ここにはそういう価値観を共有できる人がごく自然に集まって来ていると思います。そんな人たちと共に何かできることはとても有意義です。もっといろんなことやりましょう。

a. 山本和久 Donny Grafiks b. デザイナー c. IIDのアートディレクション



高級オフィスの部屋より、ワイキキビーチのパーより、マハラジャ住んでる城より、どこよりも気持ちいい、woo最高!(RCサクセッションの「気持ちE」にのせて歌ってください)。

a. 山本恵造 b. 世田谷区産業振興部



ピバ!!1周年。ラブIID!!

a. 若色麻子 b. GO SLOW ゆっくりとカフェ・キッチン担当 c. 入居者107号室



学校の中でしごとをするということだけで、気持ちがいい。写真家にとって、いい意味で、多大な影響です。

a. 和田裕也 b. 写真家 c. 入居者302b号室



映画を色んなカタチで楽しめること。そんな空間をこれからも提供していければ。学校という懐かしの場で「学園モノ」とプロムパーティなんて面白いかも。

a. 渡辺順也 b. Kino Iglu c. こどもえいがかん主催

(敬称略/50音順)

sary Greetings